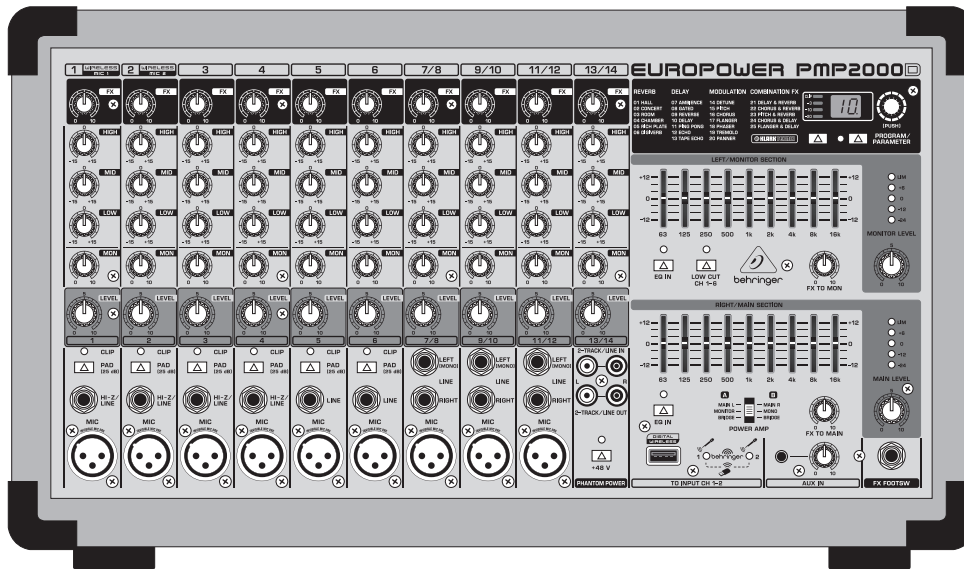




EUROPOWER PMP2000D

2000-Watt 14-Channel Powered Mixer with
Klark Teknik Multi-FX Processor and Wireless Option

JP

JP

安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

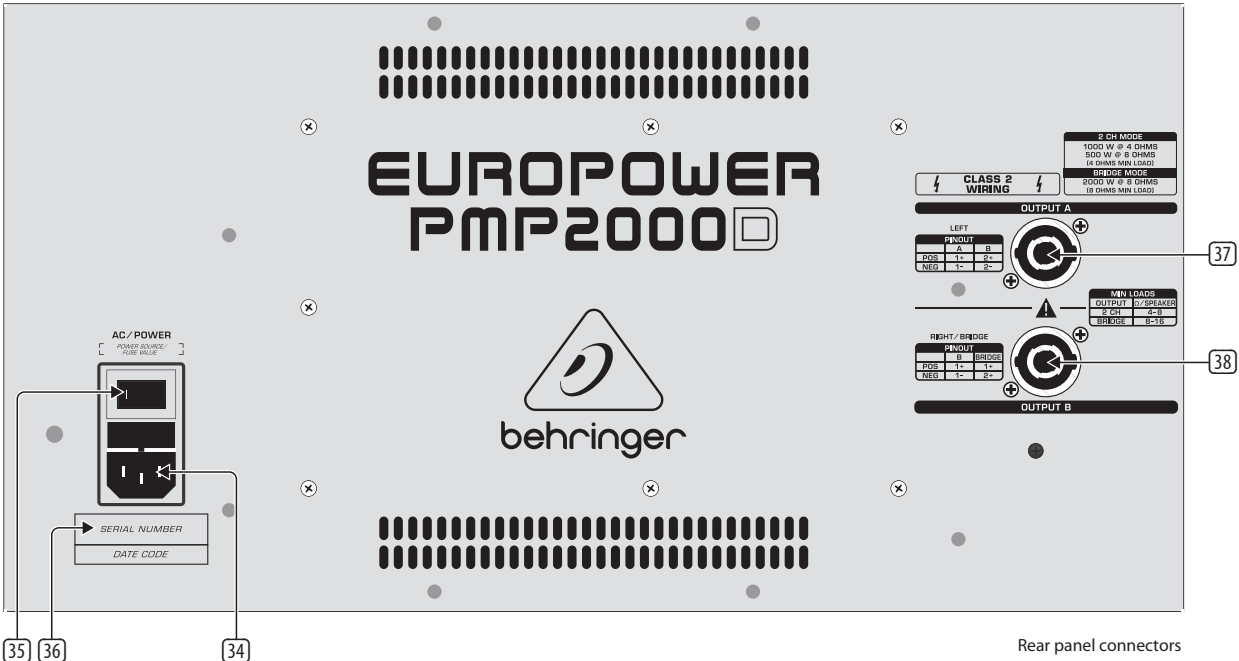
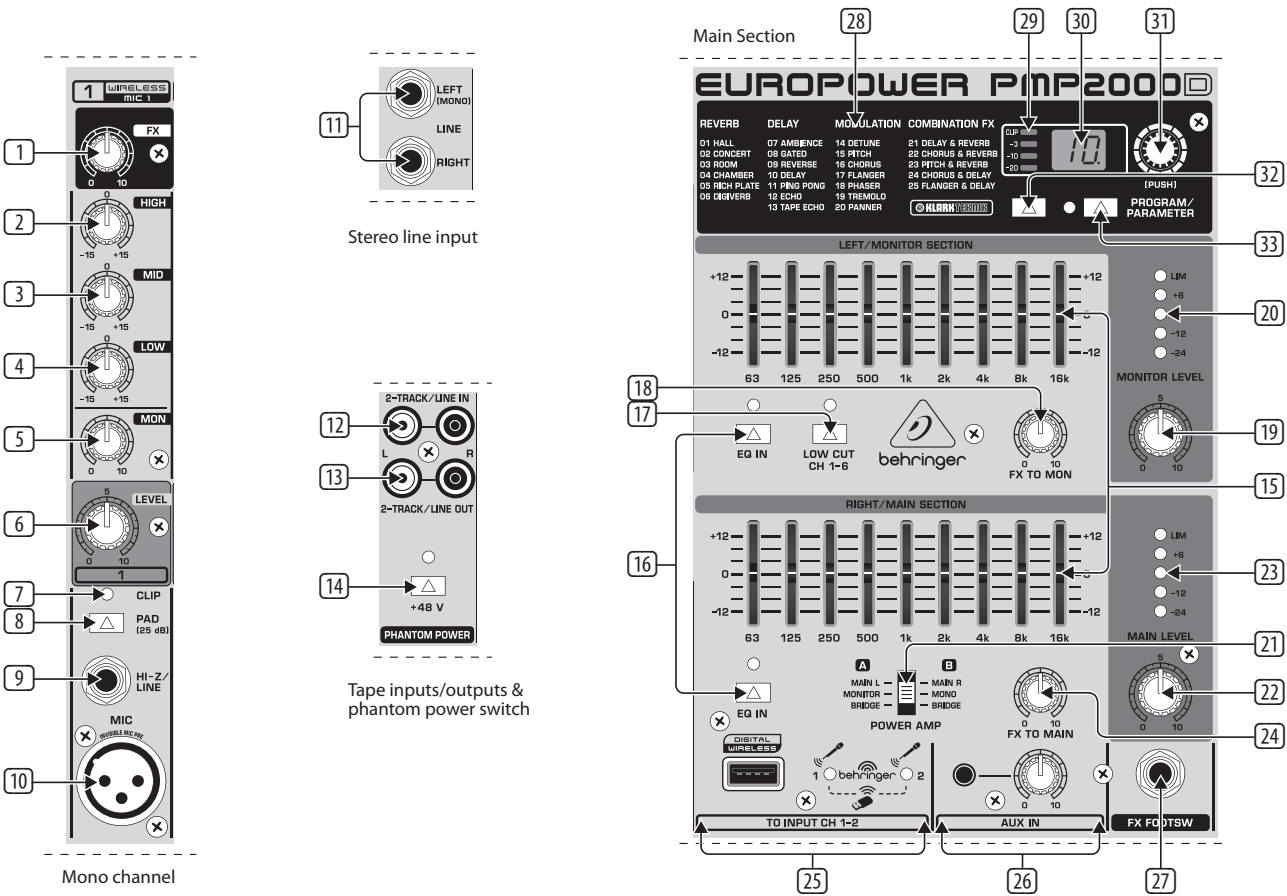
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

EUROPOWER PMP2000D コントロール

JP



EUROPOWER PMP2000D コントロール

ステップ 2: コントロール

- ① **FX** コントロールは、それぞれのチャンネルから内蔵エフェクトプロセッサにルーティングされる信号レベルを決定します。
- ② EQ セクションの **HIGH** コントロールは、それぞれのチャンネルの高周波数を制御します。
- ③ **MID** コントロールを使用して、ミッドレンジをブースト/カットします。
- ④ **LOW** コントロールを使用すると、低音の周波数を上げたり下げたりできます。
- ⑤ **MON** コントロールは、モニターミックスに割り当てられたチャンネルのボリュームを決定します。
- ⑥ **LEVEL** コントロールを使用して、それぞれのチャンネルの音量レベルを設定します。
- ⑦ **CLIP LED** を使用して、入力ゲインが正しく設定されていることを確認します。CLIP LED は、ピーク信号でのみ点灯する必要がありますが、常に点灯することはありません。
- ⑧ **PAD** ボタンは、チャンネル入力感度を 25dB 低下させます。したがって、高レベルのライン信号をそれぞれのチャンネル入力に接続することもできます。
- ⑨ この **HI-Z/LINE** 入力は、キーボード、エレキギター、ベースギターなどのラインレベルの信号ソースを接続するために使用できます。
- ⑩ これは、チャンネルのバランス XLR マイク入力です。
- ⑪ チャンネル 7~12 のステレオライン入力を使用して、たとえば、キーボードとステレオ出力またはステレオドラムコンピュータを接続できます。
- ⑫ チャンネル 13/14 の **2-TRACK/LINE IN** RCA 入力を使用すると、たとえば、CD プレーヤーやテープデッキから外部ステレオ信号を供給することができます。
- ⑬ **2-TRACK/LINE OUT** RCA 出力は、PMP2000D のステレオメインミックス信号を提供し、たとえばレコーディングマシンにルーティングできます。
- ⑭ コンデンサーマイクの電源供給にはファントム電源が用意されており、チャンネル 1 から 12 までのすべての XLR ジャックは、**PHANTOM POWER** スwitchのオンオフで電源供給されます。電源供給中は、スイッチ上の LED が点灯しています。

- ⑮ これは PMP2000D のグラフィックステレオイコライザーで、2つのユニットで構成され、部屋の音響にサウンドを適合させるために使用できます。
- ⑯ **EQ IN** ボタンを使用して、2つのイコライザーユニットのオンとオフを切り替えます。
- ⑰ **LOW CUT** ボタンを押して、チャンネル 1~6 のローカットフィルターをアクティブにします。このフィルターは、不快な低音周波数（マイクのポップノイズなど）を除去します。
- ⑱ **FX TO MON** コントロールは、モニターミックスの一部としてマルチエフェクトプロセッサのエフェクト強度を決定します。コントロールを反時計回りに完全に回して、モニターミックスに影響を与えないようにします。
- ⑲ **MONITOR LEVEL** コントロールは、モニターミックスの音量を調整します。
- ⑳ **MONITOR LEVEL** ディスプレイを使用して、モニター信号レベルを制御します。内蔵リミッターが作動すると上部 LED (LIM) が点灯し、過負荷から保護します。
- ㉑ **POWER AMP** スイッチは、PMP2000D がステレオアンプ (MAIN L/MAIN R) として機能するか、左チャンネルがモニタリング専用のデュアルアンプ (MONITOR/MONO) として機能するか、両方のチャンネルがフロントオブハウスサウンド専用のシングルモノアンプとして機能するかを決定します。補強 (BRIDGE/BRIDGE)。BRIDGE/BRIDGE モードでは、出力 B のピン 1+ および 2+ のみを備えた 1本の 2極スピーカーケーブルを使用してください。
- ㉒ **MAIN LEVEL** コントロールは、PMP2000D の全体的なボリュームを制御します。
- ㉓ **MAIN LEVEL** ディスプレイは、PMP2000D の出力レベルを読み取ります。内蔵リミッターが作動すると上部の LED (LIM) が点灯し、信号のピークから保護します。
- ㉔ **FX TO MAIN** コントロールは、内蔵エフェクトプロセッサの FX リターンとして機能します。このコントロールを使用して、目的のエフェクト信号をメインミックスに追加します。FX TO MAIN が完全に反時計回りに設定されている場合、エフェクト信号は追加されません。

- ㉕ **DIGITAL WIRELESS USB** 入力は、オプションの BEHRINGER ワイヤレスマイクレシーバーを受け入れます。LED はワイヤレスマイク信号入力を示します。WIRELESS MIC 1/MIC 2 入力信号は、チャンネル 1 とチャンネル 2 にルーティングされます。
- ㉖ **AUX IN** セクションは、1/8 "TRS ステレオコネクタを使用して外部デバイスからのオーディオ信号を受け入れます。AUX IN ノブは入力レベルを制御します。
- ㉗ **FX FOOTSW**(itch) ジャックを使用して、市販のフットコントローラーを接続します。それはあなたがエフェクトユニットをバイパスすることを可能にします。
- ㉘ ここには、利用可能なすべてのマルチエフェクトプリセットのリストがあります。
- ㉙ エフェクトプロセッサの **LED** レベルメーターです。クリップ LED が信号のピークのみで点灯することを確認してください。常時点灯している場合は、エフェクトプロセッサがオーバードライブしていることを示しており、不快な歪みが発生する可能性があります。
- ㉚ エフェクトディスプレイは、現在選択されているプリセットを読み取ります。
- ㉛ **PROGRAM/PARAMETER [PUSH]** コントロールを回して、エフェクトプリセットを選択します。コントロールを短く押して、選択を確認します。ボタンを押して回すと、現在選択されているエフェクトの1つのパラメーターが調整されます。
- ㉜ **FX** ボタンを押すと、エフェクトプロセッサがアクティブになります。
- ㉝ **TAP** ボタンを押すと、希望のテンポに合わせてボタンを繰り返し押すことで、時間ベースのエフェクト（遅延など）をプログラムできます。TAP LED がリズムカルに点滅して、現在のテンポを表示します。
- ㉞ 主電源接続は、標準の IEC レセプタクル上にあります。適切な電源コードがユニットに付属しています。

- ㉟ **POWER** スイッチを使用して、PMP2000D を動作させます。ユニットを主電源に接続するときは、POWER スイッチを常に「オフ」の位置にする必要があります。
- ㊱ **SERIAL NUMBER**.
- ㊲ **OUTPUT A** ピン 1+ および 1- を使用して、1本の 2極スピーカーケーブルを介して左側 (LEFT) スピーカーチャンネルを送信します。オプションとして、単一の 4極スピーカーを OUTPUT A に接続して、左スピーカー出力と右スピーカー出力の両方を伝送することもできます。この場合、左チャンネル出力は OUTPUT A ピン1+と1-を使用し、右チャンネルは OUTPUT を使用します。ピン2+ および 2-。POWER OUTPUT スイッチが BRIDGE/BRIDGE モードに設定されている場合、ブリッジモノラル出力はOUTPUT B のピン1+および 2+ のみを使用します (1本の 2極スピーカーケーブルを使用)。したがって、スピーカーケーブルを OUTPUT に接続しないでください。
- ㊳ **OUTPUT B** ピン1+および1-を使用して、1本の 2極スピーカーケーブルを介して右側 (RIGHT) スピーカーチャンネルを送信します。POWER OUTPUT スイッチがBRIDGE/BRIDGE モードに設定されている場合、ブリッジモノラル出力はOUTPUT B のピン 1+ および 2+ のみを使用します (1本の 2極スピーカーケーブルを使用)。したがって、スピーカーケーブルを OUTPUT に接続しないでください。

技術仕様

JP

マイク入力	
タイプ	9 x XLR、電子平衡ディスクリート入力回路、チャンネル 1~12
マイクEIN（20 Hz~20 kHz）	
@0 Ω ソース抵抗	-108 dB / -110 dB A 加重
@50 Ω ソース抵抗	-108 dB / -110 dB A 加重
@150 Ω ソース抵抗	-106 dB / -107 dB A 加重
周波数応答 (-1 dB)	<20 Hz~22 kHz (-1 dB)
周波数応答 (-3 dB)	<20 Hz~35 kHz (-3 dB)
最大 入力レベル	PAD で +13 dBu
インピーダンス	1.5 kΩ、バランス
信号対雑音比	98 dB / 100 dB A 加重 (-15 dBu In @ +35 dB ゲイン)
歪み (THD + N)	0.002%、A 加重
バッド	-25 dB、チャンネル 1~6
ファンタム電源	+48 V、切り替え可能
Hi-Z / ライン入力	
タイプ	4 x ¼" TRS、バランス、チャンネル 1~4
インピーダンス	1.8 MΩ 平衡、1 MΩ 不平衡
最大 入力レベル	+22 dBu
ワイヤレス入力	
USB ドングル（含まれていません）	USB ソケットは最大からの信号を受け入れます。2 つの BEHRINGER ULM マイク
信号表示 LED	2（緑）
モノライン入力	
タイプ	2 x ¼" TRS、バランス、チャンネル 5 および 6
インピーダンス	20 kΩ 平衡、10 kΩ 不平衡
最大 入力レベル	+22 dBu
ステレオライン入力	
タイプ	6 x ¼" TRS コネクタ、バランスチャンネル 7-12
インピーダンス	20 kΩ 平衡、10 kΩ 不平衡
最大 入力レベル	+22 dBu
2-トラック / ライン入力	
タイプ	2 x RCA、アンバランス、チャンネル 13 および 14
インピーダンス	20 kΩ 不平衡
ゲイン範囲	-∞ dB ~ +20 dB
最大 入力レベル	+22 dBu
チャンネル EQ	
低い	±15 dB @ 60 Hz
ミッド	±15 dB @ 700 Hz
高い	±15 dB @ 6 kHz
補助入力	
タイプ	⅛" TRS コネクタ、不平衡
インピーダンス	10 kΩ
ゲイン範囲	-∞ dB ~ +20 dB
2-トラック / ラインアウト	
タイプ	2 x RCA、アンバランス
インピーダンス	2.4 kΩ
最大 出力レベル	+9 dBu

グラフィックイコライザー	
タイプ	アナログ 9 バンドイコライザー
周波数が鳴った	9 つの 1 オクターブバンド (ISO 周波数) で 20 Hz~20 kHz
帯域幅	1 オクターブ
制御範囲	±12 dB
ローカット	
タイプ	18 dB/oct.、バターワース、チャンネル 1~6
周波数	100 Hz
メインミックスシステムデータ（ノイズ）	
メインミックス @-∞、チャンネルフェーダー@-∞	-59 dBu / -59 dBu A 加重
メインミックス @0 dB、チャンネルフェーダー@-∞	-56 dBu / -56 dBu A 加重
メインミックス @0 dB、チャンネルフェーダー@0 dB	-56 dBu / -56 dBu A 加重
パワーアンプの仕様	
最大出力電力	
両方のチャンネルが駆動	
チャンネルあたり 8 Ω	500 W*
チャンネルあたり 4 Ω	1000 W*
ブリッジモード	
8 Ω	2000 W*
スピーカー接続	
コネクタ	2x プロフェッショナルツイストロックスピーカーコネクタ
負荷インピーダンス	
左 / モニター	最小 4 Ω
右 / モノ	最小 4 Ω
橋	最小 8 Ω
電源 / 電圧（ヒューズ）	
アメリカ/カナダ	120 V~, 50/60 Hz (T 8 AH 250 V)
日本	100 V~, 50/60 Hz、8 A (T 8 AH 250 V)
英国/オーストラリア/ヨーロッパ/韓国/中国	220~240 V~, 50/60 Hz (T 5 AH 250 V)
消費電力 @4 Ω、定格電力 ⅓	180 W
主電源接続	標準 IEC レセプタクル
寸法 / 重量	
寸法 (H x W x D)	276 x 455 x 250 mm (10.9 x 17.9 x 9.8")
重さ	9.0 kg (19.8 lbs)

*リミッターとドライバー保護回路に依存しません

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. **ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. **故障:** MusicTribe ディーラーがお客様のお近くにいるときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MusicTribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. **電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You